

## 平成29年度第1回入札監視委員会議事概要

日 時 平成29年10月16日（月） 9時30分～10時45分  
場 所 市役所 分館2階 入札室  
出席者 委員等 中尾 宏委員長、田中 孝一委員、廣田 稔委員  
事務局 契約課長他契約課職員3名、各抽出案件担当者

### 【概 要】

#### 1. 開会

- (1) 委員長あいさつ

#### 2. 議題

- (1) 入札・契約手続の実施状況について

① 入札・契約手続の運用状況報告（平成28年度）

- ・事務局より平成28年度（下半期）契約課執行分の発注方法・業種別契約件数を報告。
- ・発注件数が前年同期の件数と比較して減少したことについて、厳しい財政状況により、新規事業が認められがたく、特に単発の事業である建設工事と測量の発注件数が減る傾向にあり、今後も傾向はしばらく続くことを説明。

② 抽出事業の審査

主な質疑と回答要旨

◆ 四街道西中学校地下貯留整備工事

委 員： 番号2の四街道西中学校地下貯留施設整備工事と23の四街道西中学校地

下貯留施設整備工事（その2）で、低入札価格調査を実施した結果は。

事務局：どちらも一般競争入札の結果として、同一業者が落札したが、ヒアリング及び提出資料を調査し、過去の実績を鑑みて履行可能と判断した。

委員：当初発注工事を低入札で落札したことで、後の工事の見積への影響はあるのか。同じ業者が施工すると効率が良いのでは。

事務局：交付金事業のため、当初の予算では当初発注工事分しか確保できなかったため、分離発注となった。部活動への影響もあり、休工期間を半年取り、工期を重複させず重機、資機材をすべて片付け、グラウンドを解放した上で再度、施工するため見積には影響しない。

委員：低入札の結果は、市民に開示されるのか。

事務局：概要については開示できるが、詳細な見積等は業者のノウハウに関わるものであり、情報公開請求の際に開示か否か判断する。

#### ◆ 職員健康診断（単価契約）

委員：以前審査時と金額が大きく異なる。

事務局：健康診断には、職員全体分と婦人科分があり、健診実施時期も異なるため分離発注している。今回は婦人科分であり、婦人科分は対象者数が少ないため、金額も小さくなる。今後は婦人対象であることがわかるよう、件名に明記したい。

委員：入札者が1者だが、他市町村との比較はしていないのか。

事務局：契約課では、特別大きく数字が予定価格と乖離しない限り調査しないが、担当課として今後、実施したい。

委員：1者しか履行可能な業者がないのか。

事務局：入札できる対象業者数は複数いるが、結果として1者入札となった。

委員：予定価格の根拠は。また、他市町村の同種業務の入札の実績調査をお願いしたい。

事務局：予算要望時に見積を2者以上取っており、比較検討した上で予算計上していることを補足する。

#### ◆ 24時間電話健康相談業務委託

委員：落札者は、前年度と同様か。また、落札者は全国に対応している業者か。

事務局：前年度とは違う業者であり、センターは全国対応で当市専用のダイヤルが1回線ある。相談時間は1件当たり約8分であり、つながりにくいという苦情はない。

委員：業務の履行体制と相談への対応の流れは把握しているか。

事務局：契約後に確認しており、受付から回答までの流れはある程度決まっているので、業者が変わっても対応できる。大まかには、看護師がまず受付し、内容に応じて医師やカウンセラーに振り分ける。その場で対応できなければ、折り返している。

委員：医師等の資格は確認しているか。

事務局：資格者証までは確認していないが、名簿で一覧を把握している。

委員：前年度の実績は。

事務局：入電件数約1千数百件、相談内容件数約2千件となる。

委員：前年度の落札価格が低いが、予定価格は同一である。前年度の入札状況を翌年度の予定価格に反映しないのか。

事務局：予算要求時に見積を2者取り、予定数量は前年度と変わらないため、同一の予定価格を設定した。

委員：予算要望時と実際の入札における見積額の差を抑制する仕組みはないのか。入札者が1者であれば、予算要望時に高く見積ることで、見積を基に設計している以上、結果的に高い予定価格を設定することも可能である。例えば、他市町村の実際の入札額を調査して予定価格算出の参考としてはどうか。

事務局：どの見積を基に予算要望するかは、財政課及び執行側の範疇であり、仕組みづくりは難しいので、何がしかの通知を出すことは検討できる。

委員：予算要求時と実際の入札額が大きく乖離するのは好ましくないのか、検討できないか。

事務局：庁内の然るべき担当課と協議したい。

#### ◆ 資源有価物売払（ペットボトル）

委員：相場の状況は。また、市では資源物はすべて売払いしているのか。

事務局：中国で輸入の際に関税をかけることになり、大幅に買取金額が下がっている。市では、古紙、びん、缶及びペットボトルを売払っている。

委員：予定価格の根拠は。仮に予定価格を下回れば、不調となるのか。

事務局：予定価格は1t当たりの単価で設定している。市況を把握しており、業者見積も参考としている。不調となれば、再度市況に合った予定価格により入札する。

#### ◆ 四街道市ふるさと寄附支援業務委託

委員：昨年度の寄附の実績は。

事務局：昨年11月以降、運用を開始し、寄附件数74件、寄附金額141万円の実績がある。

委員：四街道市の認知度が向上したなど、予算をかけた効果は。

事務局：本業務にはパンフレット作成を含んでおり、取扱事業者と商品を掲載したパンフレットを作成、市内外の施設へ配架している。この取組のなかで市の事業者を周知するなど産業振興の一助となった。一例として人気で品薄の果樹農園や名前は知っているが実際に口にしたことのない農園の品を手にすることができたと聞いている。

なお、事業を始めるに当たり、直営方式と委託方式をそれぞれコスト面でシミュレーションしている。職員が事務を行う場合はシステム開発、維持、コールセンターの人員配置など固定コストがかかるが、委託では寄附実績に応じて一定の比率の手数料を支払うため、経費を抑えることができる。

委員：業者に支払う手数料の比率は法律で決まりがあるのか。

事務局：手数料の比率は、法律での決まりはなく事業者により異なっている。本業務を行うに当たり、各事業者の手数料比率と業務内容を比較し、他の業者ではカバーしていない業務を請け負えるので随意契約とした。

### ③ 指名停止の運用状況報告

平成28年度下半期指名停止状況を報告。

- ・独占禁止法違反行為、贈賄等による指名停止 計9件
- ・いずれも市ではなく、他自治体を含めた外部の事例であることを補足。
- ・大手業者の指名停止により入札に支障が出た事例はなかった。

## 3. その他

○平成28年度(下半期)の再苦情申立なし。

## 4. 閉会